

初級編 (C) ファッションショー の作り方

	<p>【こんな作品】</p> <p>いろんなファッションアイテムを着せることができるよ。悩んだ時はAIで自動コーディネート!?</p>
	<p>【学ぶこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> プログラムの基本として、順次処理・反復処理・分岐処理を学ぶ

【作り方】

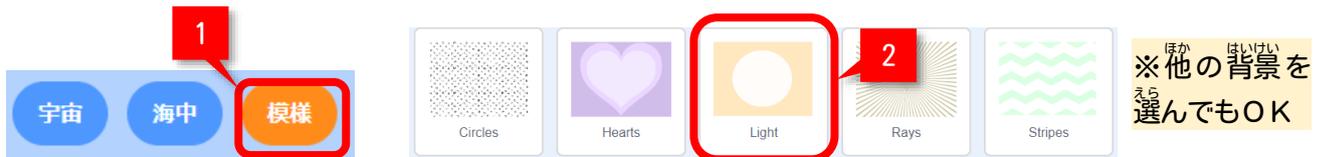
C-1. Scratch を新しいプロジェクトで開く



C-2. 右下にある「背景を選ぶ」をクリック



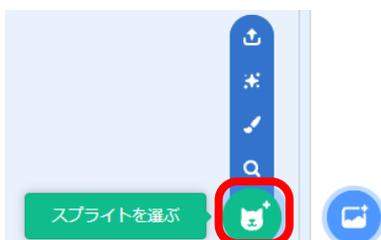
C-3. 今回は、「模様」カテゴリから「Light」をクリック



C-4. スプライト1 (ねこ) はゴミ箱ボタンで削除



C-5. 新しいスプライトを追加するために、右下の「スプライトを選ぶ」をクリック



C-6. 「ファッション」カテゴリから、「Harper」をクリック



C-7. スプライト一覧に、「Harper」が追加されたことを確認する



C-8. ファッションアイテムを追加するため、もう一度右下の「スプライトを選ぶ」をクリック



C-9. 「ファッション」カテゴリから、「Hat1」をクリック



C-10. スプライト一覧に、「Hat1」が追加されたことを確認する



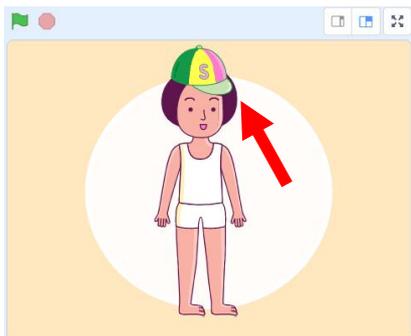
C-11. 追加した「Hat1」に以下のコードを追加



- ・「このスプライトが押されたとき」は、「イベント」カテゴリ
- ・「pop の音を鳴らす」は、「音」カテゴリ
- ・「次のコスチュームにする」は、「見た目」カテゴリ
- ・「ドラッグできるようにする」は、「調べる」カテゴリに、それぞれあるよ



C-12. 「Hat1」をドラッグして、頭にかぶせる



スプライトをタップすると、次のコスチュームになれば、別のアイテムに変わることを確認

C-13. 他のファッションアイテムもC-8~C-12の手順で追加



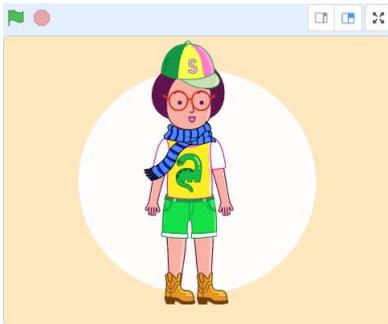
※C-11のコードは、先に作成したコードから別のスプライトにドラッグしてコピーできる

1 この付近を掴む (マウスボタンを押す)

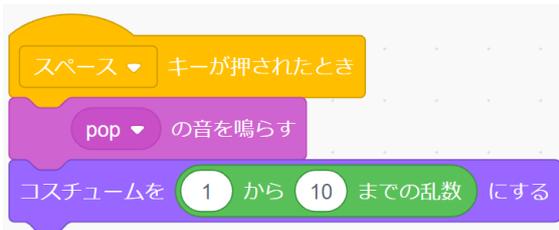
2 コピー先のスプライトへドラッグ (マウスボタンは押したまま移動)

3 マウスポインターが指のマークになって (マウスボタンを離す)

C-14. 選んだファッションアイテムで、全身をコーディネート



C-15. 全てのスプライトに以下のコードを追加



※どれか1つのスプライトでコードを作ったら、手順C-13のとおり、他のスプライトにコピーする

C-16. キーボードの「スペース」キーを押して動作を確認



※自動コーディネートとして、何回かスペースキーを押してお気に入りのコーディネート (人も) がランダムに決まることを確認

C-17. いろいろアレンジしてみよう

- 背景を街や学校、ストリートなどに変えてみて（手順C-2～C-3）、場所に合わせたファッションにしてみよう！
- 音楽を鳴らして、さらに雰囲気を出してみよう！！

この手順は、以下のBamb. iT公式ホームページに掲載しています。（無断複製禁止）

トップ → 会員専用ページ → ライブラリー → その他コンテンツ → こもがく 2023 作品集

